

第2回 JNC 原子力平和利用国際フォーラムー新たな概念の創出へ向けてー について

平成12年2月8日

核燃料サイクル開発機構

1. 開催の趣旨

我が国の原子力の研究、開発及び利用は、原子力基本法にありますように平和利用目的を大前提としたものです。近年、冷戦終結後の世界情勢の変化により、核不拡散問題への国際的な取組みの必要性が叫ばれ、原子力平和利用に際しては、より透明性を持った利用技術の開発を指向すべきことが求められています。

このような情勢において、国内外の信頼を得て原子力平和利用を推進するにあたっては、我が国の原子力平和利用政策について内外に積極的に発言を行なっていく必要性が指摘されています。

当機構は、安全性に関し特別の配慮を払いつつ競争力を持つ核燃料サイクルの技術的確立に向け研究開発を進めておりますが、併せて、核不拡散に細心の注意を払い、厳に平和利用に徹して業務を進めていくことが大切であると認識しております。

標記フォーラムは、当機構の核不拡散に関連した技術開発や国際協力への取り組みについて紹介を行ない、それに対して海外の専門家を中心に議論を行なっていただき、その内容をサイクル機構の今後の活動に反映させていきたいと考えております。

2. 開催要領

日時： 平成12年2月21日（月）～22日（火）

場所： 全社協・灘尾ホール（新霞が関ビル）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

主催： 核燃料サイクル開発機構

形式： 特別講演と3つのセッションでの講演とパネル討論等（国内外から約10名を招聘予定）、およびイブニングセッション。公開形式で開催し、イブニングセッション以外は日／英同時通訳付

内容： 別添プログラム参照

以上

(案)

第2回 JNC 原子力平和利用国際フォーラム

- 新たな概念の創出へ向けて -

プログラム

日時：2000年2月21日(月)、22日(火) 場所：東京、新霞が関ビル(灘尾ホール) 主催：核燃料サイクル開発機構(JNC)			
日程	セッション	講演テーマ・構成	講演者及びパネリスト
2/21(月) 13:00~13:10 13:10~14:00	JNC代表挨拶 特別講演	21世紀に向けての原子力平和利用の進め方	JNC理事長 都甲泰正 遠藤哲也(原子力委員会委員)
14:00~17:00 14:00~15:20	セッションⅠ： 「新しい保障措置の展開と保障措置技術開発の役割」	[講演] 1)「新しい保障措置とサイクル機構の対応」 2)「サイクル機構の保障措置技術開発」 3)「新しい保障措置への大洗工学センターでの試行」	座長：西村秀夫(日本原子力研究所) 岩永雅之(JNC国際・核物質管理部長) 高橋三郎(JNC東海事業所Pu燃料センター技術部核物質管理室長代理) 早川剛(JNC東海事業所再処理センター技術部核物質管理室副主任技術員) 橋本裕(JNC大洗工学センター技術主幹)
コーヒーブレイク(15:20~15:40)			
15:40~17:15		[パネル討論]	1)オリ・ハイノーネン(IAEA保障措置局実施A部長) 2)ケネス・サンダース(米国DOE軍備管理・核不拡散部長) 3)坪井裕(原子力研究所企画室調査役) 4)岩永雅之(JNC国際・核物質管理部長)
18:00~20:00	イブニングセッション：(*1) 「核不拡散問題への認識を高めよう」	話題提供に基づく大学生、若手研究者によるパネル討論	司会：水城幾雄(JNC国際・核物質管理部次長) 話題提供者：石田裕貴夫(朝日新聞記者)
2/22(火) 9:30~12:30 9:30~10:40	セッションⅡ： 「新たなFBRサイクル技術と核拡散抵抗性」	[講演] 1)「FBRサイクル研究開発の計画(実用化戦略調査研究への取り組み)」 2)「新型炉の開発について」 3)「新型燃料技術の開発について」	座長：井上正(電力中央研究所原燃サイクル部長) 野田宏(JNC経営企画本部FBRサイクル開発推進部長) 佐賀山豊(JNC同炉システムグループリーダー) 小島久雄(JNC同燃料サイクルシステムグループリーダー)
コーヒーブレイク(10:40~11:00)			
11:00~12:30		[パネル討論]	1)アナートリ・シュメレフ(モスクワ物理工科大学教授) 2)ユーン・チャン(米国アルゴンヌ研究所所長) 3)野田宏(JNC経営企画本部FBRサイクル開発推進部長)
昼食(12:30~14:00)			
14:00~17:00 14:00~15:20	セッションⅢ： 「ロシアの余剰核解体プルトニウム処分問題への貢献」	[講演] 1)「露の余剰核解体Pu処分問題とサイクル機構の取り組み」 2)「サイクル機構による露の余剰核解体Pu処分に関する国際的役割」	座長：鈴木篤之(東京大学教授) 大和愛司(JNC理事) 山内康英(国際大学教授)
コーヒーブレイク(15:20~15:40)			
15:40~17:00		[パネル討論]	1)ローラ・ホルゲート(米国DOE核分裂性物質処分局長) 2)バレンティン・イワノフ(露国原子力省第一次官) 3)ブルースト(仏国CEA国際関係局次長) 4)山内康英(国際大学教授) 5)大和愛司(JNC理事)

(*1)：イブニングセッションの会場は、新霞ヶ関ビル5階の小会議室を予定しています。